

第13回しなの川カップソフトバレーボールフェスティバル開催要項

- 1 主催 長岡市バレーボール協会 長岡市ソフトバレーボール連盟
- 2 主管 長岡市ソフトバレーボール連盟
- 3 後援 (公財) 長岡市スポーツ協会
- 4 日時 令和5年11月26日(日)
会場準備 8:00 開館 8:20 代表者会議 8:40
開会式 9:00 競技開始 9:30~(予定)
- 5 会場 長岡市南部体育館
- 6 種別 ①フリーの部：年齢を問わずコート内男女2名ずつとする。
②T-160の部：コート内男女2名ずつで合計年齢が160歳以上とする。
③T-200の部：コート内男女2名ずつで合計年齢が200歳以上とする。
④T-240の部：コート内男女2名ずつで合計年齢が240歳以上とする。
⑤小学生の部：〈低学年〉コート内男女問わず4年生以下の4名とする。
〈高学年〉コート内男女問わず5・6年生の4名とする。
なお、高学年の部に低学年が参加しても良い。
※ 年齢の基準日は令和6年4月1日現在とする。
- 7 参加対象 長岡市ソフトバレーボール連盟加盟クラブチーム及び長岡地域で活動するソフトバレーボール愛好チーム(加盟することで参加が可能です。)
※ 但し、種別⑤以外は相互審判制で行うため、各チームは主審、副審、線審、記録記入可能者を有し、原則として6名以上で申し込むこと。ただし、⑤は相互審判制とすることから、監督以外の大人を1名ベンチ入りさせる事が出来る。
※ 記録は簡易記録ではなく、記録用紙を用いての記録となります。
- 8 競技規則 (1) (財)日本バレーボール協会制定「2023年度ソフトバレーボール競技規則」及び「開催要項」を適用する。
(2) 1チームは監督1名、及び選手は以下の年齢基準を満たす競技者4名、交代競技者6名の計10名以内で構成すること。
小学生のネットの高さは低学年を180cm、高学年を200cmとする。
(3) 競技は4人で行い、コート内競技者の年齢基準は「6種別 コート内競技者の年齢基準」による。
(4) 選手・監督は、複数チームに重複して登録できない。
- 9 競技方法 (1) 競技は原則、すべて2セットマッチで行う。
(2) 採点の方法は次のとおりとする。
勝ち点制とし、2:0勝ちは4点、1:1合計点勝ちは3点、1:1合計点同点は2点、1:1合計点負けは1点、0:2負けは0点とする。
(3) 各種別、総当たり戦を基本とするが、参加チーム数により変更する場合がある。
なお、競技方法に変更が生じた場合は抽選会又は代表者会議で説明する。
(4) プロトコールは適用しない。
前の試合が終了後、次試合チーム及び審判担当チームは直ちにコートに入り、3分程度の合同練習(乱打)の後に試合を開始する。
(5) 使用球は、大人の部はモルテン社製、小学生の部はミカサ社製MS-M64-Hとする。
(6) 選手はユニフォームの胸及び背部に規定の番号をつけること。
(7) **変更の有無に関わらず全てのチームが所定の「構成メンバー表」を大会当日の受付時に提出すること。**(チーム単位の入替は不可とする。)

- 10 抽 選 会 令和5年11月11日(土)午後7時から長岡市市民体育館会議室で行う。
なお、総当たり戦等にした場合、中止する場合があります。
- 11 参 加 料 大人の部 1チーム4,000円
小学生の部 1チーム2,000円
抽選会時(大会当日)に持参してください。
- 12 表 彰 各部の上位1～3位に表彰状を授与
- 13 申 込 み 令和5年10月27日(金)までに必着で所定の用紙に必要事項を記入し、郵送又はメールで申し込み願います。
〒940-0848 長岡市長倉南町362-43
長岡支部ソフトバレーボール連盟事務局
峰 村 文 康 (電話 090-6944-3117)
メールアドレス minefumi@outlook.com
- 14 そ の 他 (1) 大会当日の会場設営協力者を各チーム1名選出すること。(集合：8時)
(2) チームは相互審判制や不測の事態に備え、年齢構成を満たして6人以上での編成で努めること。やむを得ず人員が不足する場合は、チームスタッフ等を別途帯同させるなど、相互審判に支障のないように配慮すること。(なお、その場合のチームスタッフはベンチに入ることは認められない。)
電子ホイッスル(主審・副審)・キャプテンマークは、各チームで用意すること。
(3) 記録方法について、各チームとも事前に確認しておくこと(ルールブック等参照)
(4) 貴重品等の管理は各チームの責任において行う。
(5) けが、病気等については、各チームが責任を持って対処すること。
傷害保険等は各団体で事前に加入しておくこと。
(6) 駐車台数に限りがあるので、来場に際しては極力乗り合わせてくること。
- 15 コロナ禍におけるソフトバレーボール競技規則の特例について
(1) コートチェンジは行わない。
コートチェンジの際に選手個人毎のタオルや衣類等をひとまとめにし、移動を行うことによる感染リスクを軽減するための措置です。
(2) プロトコールでの試合前後のネットを挟んでの握手は行わない。
エンドライン上でのあいさつのみとし、相手チームや審判員との接触による感染リスクを軽減するための措置です。

常任理事会の開催

市連盟常任理事会を行いますので役員関係者は出席願います。

日 時：令和5年11月11日(土) 午後6時30分から

会 場：市民体育館会議室